

吹田民主商工会 いんぷお めくしよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 63833-2211
FAX (06) 63821-8160
http://www.suita-minsyou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

第23回「経営交流会・お店訪問」

『多様な経験』と奥さんと息子さんに 支えられ事業を切り開いてきました

23回目となる「経営交流会・お店訪問」は今回、吹南支部の町頭さん(三栄硝子)の事務所兼工場で行なわれました。12名の参加でした。

町頭さんは若い時、今のコンビニのような食料品・パン屋を営業していましたが、近所に大型店の出店があったため売上は8割減少しました。その当時、高槻民商に所属していた町頭さんは大型店出店反対運動に参加して対市交渉を行ないました。残念ながら運動参加者が1人だけしか残らず、新たな事業を興そうと100万円の融資を受けてガラス屋を創業しました。得意先はなく、仕入先だけを教えてもらった状況の中でどの様に得意先を開拓していくのか悩んだ末、車にマイク、スピーカーをつけてガラス屋の宣伝を行いました。当時のガラス屋さんはお客さんの所に引き取りに来なかつたらしく、文化住宅の家主さんが面倒見てくれと宣伝の反響は凄かったそうです。中にはちり紙交換とよく間違われた事もありました。

このような経験を通じて町頭さんは振り返り「僕たちは世の中の動きを掴む事、先を読む事は出来ない、政治の局面次第で営業、暮らしに直接関わる」と政治に怒りを滲ませながら、「それでも得意先を発掘することが重要だ」と語ります。



得意先で町頭さんは大変な苦勞をされました。バブル崩壊後の大きな仕事を請け負っていましたが、連鎖倒産に追い込まれ資金繰りに苦勞した事、その時民商に助けられた事、事振り返っておられました。このような苦勞を乗り越えてきたことは奥さんの助けがあったこと、野菜たつぷりの料理で体調を管理してもらっている事を少し照れながら話していました。

また息子さんが後を継ぐと決意してもらった時は涙が出るほど嬉しかったと話します。息子さんの話では、父親が従業員に恵まれず苦勞していたことや、苦境を乗り越えてきた背中を見て、大学卒業後に仕事を継ぐと決意したそうです。町頭さんはそのような息子さんの決意、奥さんの支えに対し「若いときは年老いた時の事を考えていなかった、いざ歳を重ね将来に不安を抱いたとき、息子が事業を継ぐ決意をした事が本当に嬉しかった」と締めくくりました。

参加者の感想

片山支部 竹田さん

色々な仕事を経て、自立心の強い方だと思いました。今でも事業に対し、模索している姿勢が素晴らしい。

北支部 下井戸さん

(経験をを通して)かなり勉強してきたんやな、自営業は冒險だよな(町頭さん そうやな)

山田支部 後藤さん

全力で働いて、どんな局面にも向き合って解決してきている姿に感動しました。

工藤会長と村上さん

後継者がいること、また育ててきたことが素晴らしい。

吹田明るい会年次総会 維新流の市政から転換を

明るい革新吹田市政をすすめる会と革新府市政をすすめる吹田連絡会の年次総会が1月13日に行なわれました。

大阪民主新報の記者 小西 進さんから「維新政治を根本的に転換する年に」をテーマに記念講演がありました。維新の党が進めている「大阪都構想」について看板に偽りありとして、当初大幅なコスト削減を主張していた内容から、3つの新庁舎の建設や国保・介護の一部事務組合の導入など逆に新たな費用がかかり、すでに破たんしていると指摘されました。また周辺自治体にも橋下氏は「参加してもらおう」と今年の年頭記者会見で発言したことについて、大阪府が特別区になる場合は住民投票を必要とされているが、特別区導入後に周辺自治体が特別区になる場合は、議会の議決だけで承認され、吹田市も巻き込まれる危険も紹介されていました。

各団体からの発言では、吹田民商から竹田副会長が代表発言を行ない、4年前の市長選挙の時に民商が行なった公

お買い物物は地元市場商店街で。商工業者の繁栄は市民と市民！

開質問状の現市長の回答を紹介し、小規模修繕工事希望者登録制度には賛成と答えていたが、制度が作られず、積極性も感じられなかったと訴えましました。また国保料の問題でも引上げが続いたことを挙げ、住民生活に厳しく、市民生活を守るために頑張る市職員を攻撃することも許せない、維新流の市政は変えないといけないと発言しました。

迫る市長選については、反維新・要求実現で一致できる候補者擁立をめざすとして①国や府の悪政に対して、市民のくらし・いのちを守ること、②清潔・公正・明朗な市政運営を行なうこと、③市民各層の幅広い共同が可能であること、の3点を基本として選考委員会が議論を進めていることを総会方針で確認されました。

